



かごしま国体に向けて実行委員会始動！



▲総会の様子

本町は、2020年に本県で開催される第75回国民体育大会において、ビーチバレーボール競技（正式競技）とドッジボール競技（デモンストレーションスポーツ）の開催会場となっています。

2月14日（水）、町中央公民館において、『燃ゆる感動かごしま国体大崎町実行委員会設立総会』が開催され、町長を会長とし、スポーツ界など各界の代表者ら総勢32名からなる実行委員会が設立されました。

総会では基本方針や基本目標が定められ、今後、大会成功に向けて官民一丸となって準備が進められます。

生活に役立てて～商工会女性部がタオル寄贈

2月20日（火）、大崎町商工会女性部（部長：川崎美喜さん）が、社会福祉法人愛生会、介護老人保健施設サンセリテのがた、介護付有料老人ホーム菱の里を訪問し、フェイスタオルやバスタオルなどの寄贈を行いました。この取り組みは、介護施設などでタオル類が不足しているという声を聞いたことから、平成28年度から始まりました。

タオル類はフリーマーケットの収益金から調達したもので、川崎さんは「これからも続けていきたい。より多くの施設利用者の方々に喜んでいただきたいです。」と話しました。



▲施設利用者の皆さんと記念撮影（写真提供：大崎町商工会）

郷土の誇りを胸に力走！県下一周駅伝大会開催



▲曾於チームは坂中省章^{せいしょう}さんから吉村一樹^{かずき}さんへタスキが繋がれました

2月17日（土）から21日（水）にかけて『第65回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会』が開催され、県内12地区の代表選手らが郷土の誇りを胸に、53区間588.1kmを駆け抜けました。

20日（火）は、大崎中継所（三文字）を通過することもあり、沿道には多くの地域住民が駆けつけ、選手らを応援しました。

総合結果は、始良・鹿児島・川辺・日置・川薩・肝属・出水・曾於・指宿・大島・熊毛・伊佐の順でした。（地区表記省略）